





▲根雨小と黒坂小の6年生が交流学习

た。「毎週、友だちが火曜日に学習会に行っているけれど、目的やどんなことをしているのか」など身近な疑問を出し合いました。隣保館の職員の皆さんにも参加してもらい、理解を深めることができました。

これまでは、さまざまな人権問題について取り上げてきましたが、今年度は地区学習会について話し合うことで、中学校へ進んでもみんなで助け合って学んでいくことの大切さを確認することができました。

●PTA同和教育推進部

毎年人権教育参観日を2月に行っています。昨年度は上学年、下学年に分かれ親子学習会を行いました。子どもたちを取り巻くメディアとのつきあいや、携帯電話やスマートフォンを通して実際に起こっている問題について学習しました。親子でルールを決めていこうなど、多くの声が寄せられました。

【黒坂小学校】

いろいろな人との出会いを通して、さまざまな人権問題や生き方について考える取り組みを行っています。

●交流学习

「手話教室」では、手話ボランティアの皆さんに来てもらい、全校児童が手話について学習しました。

「手話は手振りだけでなく、表情で表すことが大事」と教わったほか、「いつだって」という曲の歌詞に手話を付けてもらい、学習発表



▲手話について理解を深める機会に

会で発表することもできました。

また、6年生は根雨小学校の6年生と解放文化祭に合わせて交流学习をしました。

展示物見学や人権センター所長の中田さんの話しを聞き、解放文化祭の目的や、集会所で行われている地区学習会の内容、ねらいなどについて学ぶことができました。

●人権教育参観日

人権教育参観日では、全校級が道徳の授業を公開し、日ごろの人権教育の様子を保護者の皆さんに見てもらいました。その後、学級懇談の中で、仲間づくりなど学級の様子や家庭での暮らしについて話し合いました。

●学力の向上

一人一人の児童が主体的に学習に取り組むことで確かな学力を身に付けられるよう、授業改善と家庭学習の充実を図っています。特に授業では自分の考えを自分の言葉で表現できる子ども、友だちとの関わり合いを通して考えを深めていく集団づくりを目指しています。

【日野中学校】

●人権弁論大会

毎年、10月中旬に学級ごとで弁論発表を行っています。今年は24日に、日ごろ生徒たちが感じていることや、弁論作成にあたって自分に向き合って考えたことなどをテーマに、各学級で発表をしました。一人一人の発表後、それによつてどのように感じたか、どのような思いを持ったかなどを出し合い、人権についての考えを深めました。

人権弁論の取り組みは、生徒自身が人権について考えるだけでなく、学級での人間関係を深めることができるよい機会になっています。

なお、本校文化祭では、学級の代表に選ばれた生徒が発表を行っています。さらに日野郡中学校総合文化祭でも代表の生徒が発表を行いました。

●文化祭での学級人権劇

毎年、学年ごとに脚本を選び、人権をテーマにした演劇を行っています。友だちや家族のきずなをテーマにしたものや、いじめなど周りとのかかわり方を考えるものがよく選ばれています。

今年度は、2年生が学級の問題をテーマにした劇を、3年生は過去のトラウマを克服し、自分らしく今を生きることをテーマにした劇を行いました。

●人権教育参観日

今年度は1月19日の午前に行う予定です。二限と三限を使って、昨年の人権・同和教育研究集会で講演された竹内昌彦さんを招きます。その後、学級ごとに感想を書き、まとめをする予定です。

●そのほかの講演会

今年度は11月17日の土曜授業で手話講座を行いました。手話普及支援員を招き、手話で自己紹介をしたり、難聴の疑似体験をしたりしました。

また、12月3日には五限と六限を使って、移植医療をテーマに命を考える授業を行いました。鳥取大学医学部から移植コーディネーターを招き、移植医療の現状や、今後の課題などについて話を聞きました。

どちらの講演会でも、問題を他人事のように考え